

# 6

## 基本方針 6

# 地域力を活かした活力を生み出す 産業のまちづくり

### 1 地域の特性を活かした農林業の振興

---

- 1 農業の生産振興
- 2 安全・安心な農産物の提供
- 3 農業生産基盤の整備推進
- 4 豊かな農村資源の保全と活用
- 5 新たな活力を生む農業担い手の育成
- 6 畜産の振興
- 7 森林資源の活用と多面的機能の充実
- 8 内水面漁業の振興
- 9 6次産業化の推進

### 2 賑わいと活力を生み出す商・工業の振興

---

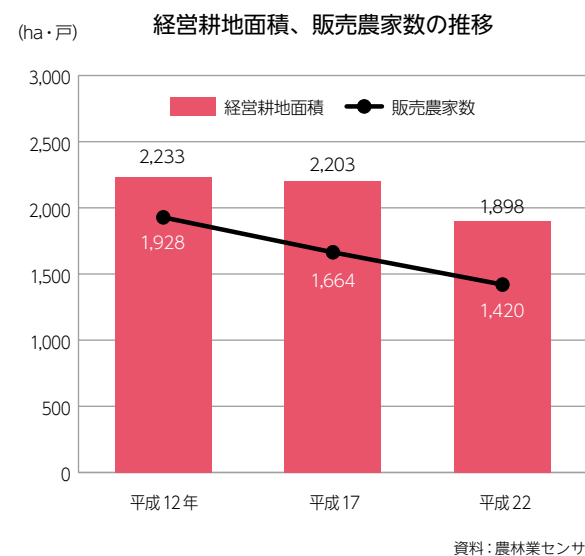
- 1 地域に活力をもたらす企業誘致の推進
- 2 地域の賑わいを創出する商業の活性化
- 3 地域企業を支える支援体制の充実
- 4 働きやすい労働環境の形成

## 基本方針6 地域力を活かした活力を生み出す産業のまちづくり

### 1. 地域の特性を活かした農林業の振興

#### 現状と課題

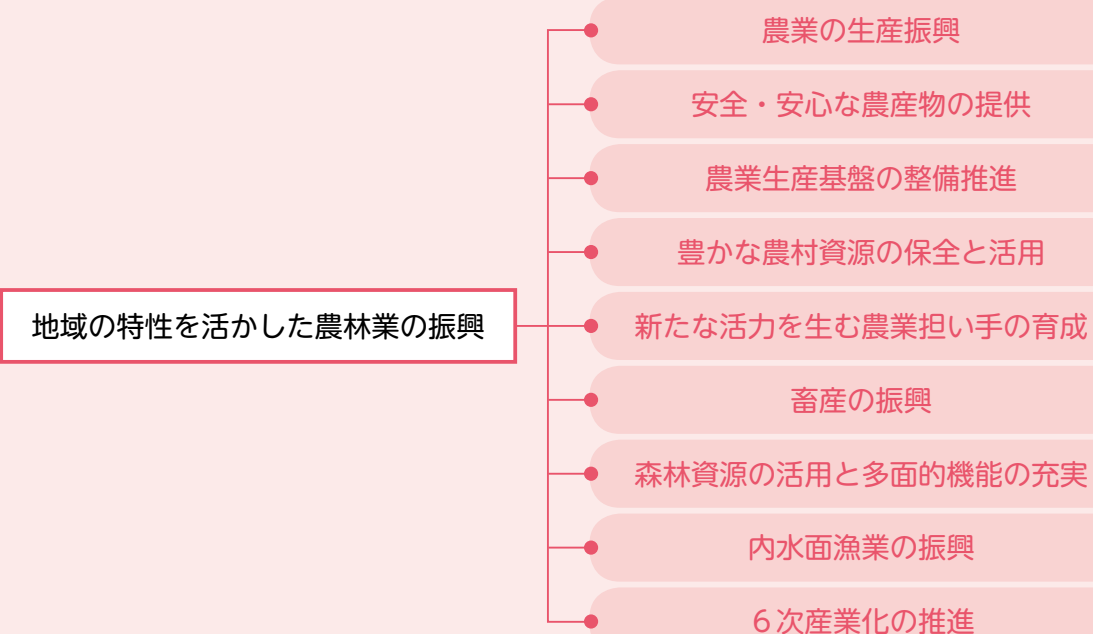
- ◆ 本町の農業は、稲作と畜産が生産額の大半を占めていますが、近年では新たな柱の一つとして園芸作物（ブロッコリーや小菊など）の振興にも力を入れています。また、本町は平坦地から中山間地域までを有していることから、地域の特性を活かした農業の展開が求められています。
- ◆ 農業を取り巻く情勢は厳しさを増していますが、本町においても例外ではなく、農家数減少、農業従事者の高齢化、後継者不足、耕作放棄地の増加など問題は深刻化しています。本町においては、農業生産基盤の整備や生産技術の向上、将来的な農業の担い手対策など、これらの課題に対応するための取り組みを行っています。
- ◆ 畜産についても、農家数は減少しておりますが、酪農は中核的農家の規模拡大が進んでいる一方で、繁殖和牛は小規模農家が多く、飼養頭数は減少傾向になっています。
- ◆ 食の安全・安心志向への高まりの中、引き続き環境保全型農業を進めていくとともに、消費者との交流を深めながら、顔の見える農業や地産地消に取り組んでいく必要があります。また、高齢者や女性グループを中心に農産物の加工や直売所などでの販売も広がりを見せており、本町ならではの特産品開発や6次産業化に期待が寄せられています。
- ◆ 森林は、本町の行政区域面積の7割を占め、木材生産のほか水源涵養等の多面的機能を有しており重要な役割を担っています。そのため、町の森林整備計画に基づき、貴重な財産である自然環境の保全や水資源の涵養などのため森林の整備に努めるほか、都市住民との交流の場、環境学習の場として活用していくなど、総合的な地域林業の振興が求められます。



#### 施策の基本方針

地域の特性を活かした安全・安心な農林畜産物を生産し、消費者に提供する取組み、そして6次産業化の展開などによって、農家が真に農業で生計を立てられるように「儲かる農業」を推進します。また、農地や山林の持つ多面的機能の維持増進を図り、本町の自然豊かな環境を未来に引き継ぎます。

#### 施策体系



| 施策に対する目標                        | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|---------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 農林業の振興（基盤整備や経営指導など）に満足している町民の割合 | 7.8             | 15.0            | 25.0            | %  |

#### 主要施策の概要

##### ①農業の生産振興

水稻や園芸作物など地域の特性を活かした農産物の生産拡大、産地化、生産性の向上を進めることで、農業者の所得向上と経営安定が図られるような農業振興、いわゆる「儲かる農業」を推進します。

| 目標設定指標           | 平成25年度<br>(現況値)   | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|------------------|-------------------|-----------------|-----------------|----|
| 園芸特産作物出荷額（JA出荷額） | 195,000           | 300,000         | 500,000         | 千円 |
| 主要事業             | ●園芸特産振興事業         |                 |                 |    |
|                  | ●水田利活用推進対策事業      |                 |                 |    |
| 主要事業             | ●農産物集出荷調整施設整備検討事業 |                 |                 |    |
|                  | ●丸森町農業創造センター事業    |                 |                 |    |

②安全・安心な農産物の提供

豊かな自然環境を守るとともに、農産物の付加価値を高め安定した価格での販売を促すため、環境保全型農業や生産者の顔が見える農業を推進し、安全・安心な農産物の提供を進めます。

| 目標設定指標      | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 農産物認証制度取組面積 | 10.6            | 12.0            | 15.0            | ha |
| 主要事業        | ●環境保全型農業推進事業    |                 |                 |    |
|             | ●産消交流推進事業       |                 |                 |    |
| 主要事業        | ●地産地消推進事業       |                 |                 |    |
|             |                 |                 |                 |    |

③農業生産基盤の整備推進

農業生産性の向上と効率的・安定的な農業経営を図るため、農地、農道及び用排水路等の農業生産基盤の整備を推進します。

あわせて、農業経営の規模拡大と効率化を図るため、農地中間管理機構推進事業等を活用して担い手への農地の集積・集約化を推進します。

| 目標設定指標     | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 担い手への農地集積率 | 17.2            | 50.0            | 70.0            | %  |
| 主要事業       | ●農道整備事業         |                 |                 |    |
|            | ●林道整備事業         |                 |                 |    |
| 主要事業       | ●基盤整備促進事業       |                 |                 |    |
|            | ●農地中間管理機構推進事業   |                 |                 |    |

④豊かな農村資源の保全と活用

平坦地から中山間地まで、地域の特性に応じた農業の振興と地域ぐるみでの農村資源の保全と活用を推進し、豊かな自然と美しい農村環境を後世に引き継ぎます。

| 目標設定指標                 | 平成25年度<br>(現況値)    | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|------------------------|--------------------|-----------------|-----------------|----|
| 多面的機能支払交付金交付対象農用地面積    | 278                | 1,233           | 1,233           | ha |
| 中山間地域等直接支払交付金交付対象農用地面積 | 489                | 498             | 498             | ha |
| 主要事業                   | ●多面的機能支払交付金推進事業    |                 |                 |    |
|                        | ●中山間地域等直接支払交付金推進事業 |                 |                 |    |

⑤新たな活力を生む農業担い手の育成

認定農業者の規模拡大や経営安定の支援、新規就農者の育成確保、集落営農の組織化・法人化を進め、将来的に安定した地域農業の担い手を確保します。

| 目標設定指標             | 平成25年度<br>(現況値)     | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位  |
|--------------------|---------------------|-----------------|-----------------|-----|
| 認定農業者数（所得額400万円以上） | 19                  | 25              | 30              | 経営体 |
| 集落営農法人数            | 0                   | 5               | 10              | 経営体 |
| 主要事業               | ●儲かる農業実践者ブラッシュアップ事業 |                 |                 |     |
|                    | ●集落営農育成支援事業         |                 |                 |     |
| 主要事業               | ●新規就農者定着促進事業        |                 |                 |     |
|                    |                     |                 |                 |     |

⑥畜産の振興

畜産農家の生産基盤の強化と生産性の向上により、さらなる産地育成を進めるとともに、耕畜連携により良質で安定的な自給飼料の確保と資源循環型農業を推進し、畜産の振興を図ります。

| 目標設定指標         | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|----------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 飼養頭数（乳用牛）※搾乳牛  | 1,272           | 1,300           | 1,400           | 頭  |
| 飼養頭数（肉用牛）※繁殖素牛 | 355             | 370             | 400             | 頭  |



主要事業

- 町営放牧場管理運営事業
- 和牛振興対策事業
- 繁殖センター施設整備検討事業

⑦森林資源の活用と多面的機能の充実

適正な森林施業の推進と森林病虫害の防除に取組み、優良材の生産による木材利用の促進と水源の涵養などの多面的機能の維持発揮に努めます。  
あわせて、交流・教育・健康に着目した新たな森林活用に向けた検討を進めます。

| 目標設定指標               | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 森林整備面積（造林、下刈、除伐、間伐）  | 150.9           | 156.0           | 166.0           | ha |
| 森林病虫害防除本数（松くい虫、ナラ枯れ） | 5,381           | 4,500           | 3,950           | 本  |

主要事業

- 公有林造林事業
- 森林総合整備振興事業
- 森林病虫害等防除事業

⑧内水面漁業の振興

北部を雄大に流れる阿武隈川、中山間部から流れる内川・雉子尾川等の清流がおりなす優れた自然の景観とサケ・アユ等の増殖・放流による豊かな魚族資源を維持し、活力ある内水面漁業\*の振興を図ります。

| 目標設定指標      | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|-------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| サケの採卵数      | 80万             | 100万            | 100万            | 粒  |
| サケ・アユの稚魚放流数 | 15万             | 20万             | 20万             | 尾  |

主要事業

- 内水面漁業振興事業



※内水面漁業  
河川、湖沼などで行う漁業。

⑨6次産業化の推進

本町の地形を生かして生産される様々な農林産物等を原料とし、生産者自らが加工・販売まで行う6次産業化を推進し、多角的な農業経営により所得向上を図ります。

| 目標設定指標   | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 6次産業事業主数 | 24              | 30              | 35              | 名  |

主要事業

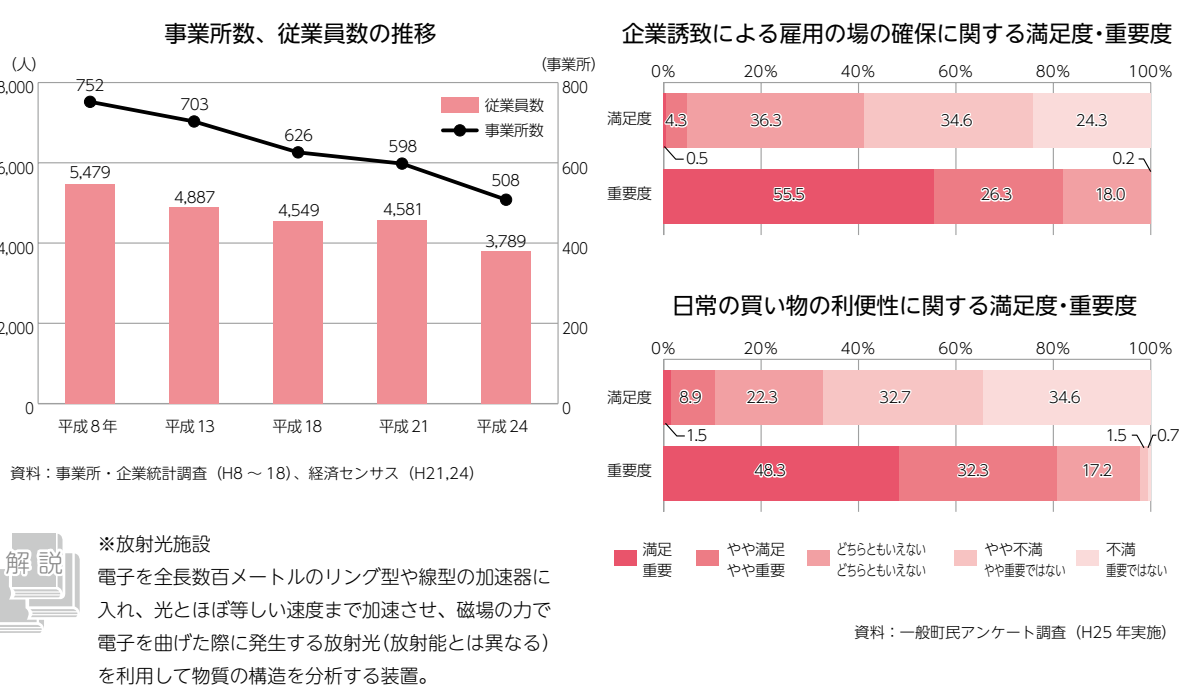
- 特産品開発・販売促進事業
- 丸森ブランド育成検討事業
- 中山間地域伝統特産品振興対策事業



2. 賑わいと活力を生み出す商・工業の振興

現状と課題

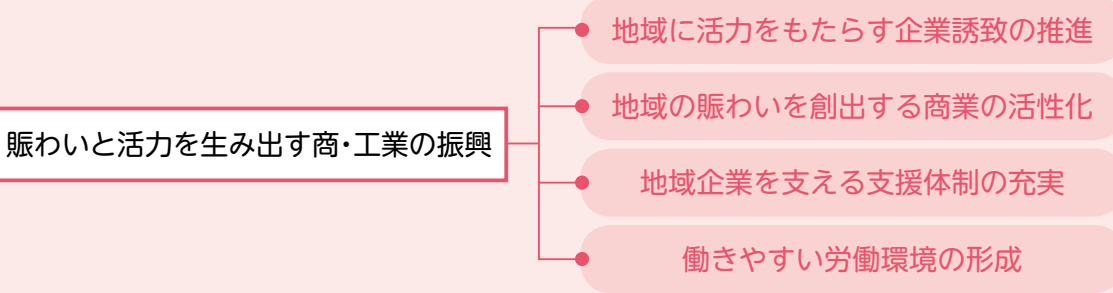
- ◆ 国道 113 号沿いの市街地においては小売店舗やコンビニエンスストアの進出がありますが、消費者ニーズの多様化により町内における購買率は年々減少傾向にあります。個人商店では、経営者の高齢化や後継者不足により店の存続が難しく、空き店舗が多くなっています。
- ◆ 町中心部の商店街では、町内の若手事業者等が空き店舗を活用して新たなお店をオープンさせるなど、商店街活性化の動きが見られます。
- ◆ 日常の買い物の利便性を確保するためには、町、商工会、事業所や、地域住民が一丸となって中心市街地の活性化を行なう必要があります。
- ◆ 日本の景気は緩やかな回復傾向にありますが、依然として地域間格差が生じています。本町における企業の多くは中小企業であり、地域経済の活性化や安定した雇用の場の確保に向けて、経営の安定化や事業拡大、起業者の育成など支援を行う必要があります。
- ◆ 本町では製造業を中心とする企業誘致を図り、地元の雇用創出に努めてきました。今後は、\*「東北放射光施設」の誘致を推進するとともに、地域の特性にあった企業誘致を進めていくことが求められます。



施策の基本方針

商店街における空き店舗活用等による新規商業活動の参入、関係機関との連携による経営基盤の強化を図るなど特色ある商店づくりを促進します。また、「東北放射光施設」の誘致など、地域の特性を活かした企業誘致による就労機会の創出と既存産業の振興を図ります。

施策体系



| 施策に対する目標              | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 地元中小企業の振興に満足している町民の割合 | 5.1             | 10.0            | 20.0            | %  |

主要施策の概要

①地域に活力をもたらす企業誘致の推進

「東北放射光施設」誘致の実現に向けた取組みを進めます。また、新たな進出企業のニーズに対応できる工場団地の造成など、受け入れ体制を充実させるとともに、異業種間や地域との交流機会を創出して企業の活性化を図ります。



| 目標設定指標            | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|-------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 新工場操業数（27年度からの累計） | 2               | 5               | 10              | 工場 |
| 製造品出荷額            | 465             | 470             | 475             | 億円 |

主要事業

●東北放射光施設誘致促進事業

●企業立地支援助成事業

●工場団地造成事業

●企業立地情報発信事業



②地域の賑わいを創出する商業の活性化

町内の空き店舗の活用や商店街での買い物等の利便性を向上させ、良好で持続的な商業地域の振興を図ります。また、地域の特性を活かした魅力的な商業環境の整備に努めます。

| 目標設定指標              | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|---------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 丸森町中心市街地活性化拠点施設利用者数 | 80,000          | 90,000          | 100,000         | 人  |

主要事業

●地域資源を活かした街並み環境整備事業

●空き店舗・空き家等活用事業

③地域企業を支える支援体制の充実

町内の中小企業等の経営に必要な資金の融資を円滑にするとともに、併せて、丸森町商工会への支援体制を強化し、町内商工業の活性化を図ります。また、中小企業向けに次世代の人材を育成するための支援を充実します。

| 目標設定指標    | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位  |
|-----------|-----------------|-----------------|-----------------|-----|
| 町内商工業者数   | 508             | 513             | 518             | 事業所 |
| 丸森町商工会会員数 | 351             | 356             | 361             | 人   |

主要事業

●丸森町中小企業支援事業

●経営改善支援事業

●丸森びと育成支援事業

●起業支援推進事業

④働きやすい労働環境の形成

ハローワークをはじめとした関係機関との連携により、雇用情報の提供や企業に対する雇用促進を働きかけるとともに、資金融資の円滑化により労働者の生活安定を図ります。

| 目標設定指標               | 平成25年度<br>(現況値) | 平成31年度<br>(中間値) | 平成36年度<br>(目標値) | 単位 |
|----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|----|
| 丸森町商工会会員事業所永年勤続優良従業員 | 6               | 7               | 8               | 名  |

主要事業

●雇用促進事業